



## 冬期講習 の注意事項

- ◆講習会を受講し、1月末までに入塾をされた場合は、授業料から一部減額をいたします。  
(詳細はお問い合わせください。)
- ◆冬期講習期間内で、学校行事や病気等やむを得ない理由で欠席となる場合は、別途日時を調整して補習等に対応する場合があります。ご相談下さい。
- ◆表中の時間は、授業の開始時間です。5分前には来塾して下さい。(持ち物は申込み受付の際にお伝えしています。)
- ◆この冬、クラス以外で弱点補強などのために「個人指導」を希望される場合は、お早めにご相談下さい。
- ◆テキストを予め配布する場合は、お電話でご連絡をいたします。

## 【申し込み方法・費用のご納入】

講習会及び正月特訓は、別途「講習会申込書」に必要な事項をご記入の上、お早めに上記費用と共に事務窓口までお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせて頂きます。

# 冬期講習

この講習は、通常授業の一環として実施するものです。とくにクラスでの学習の消化がやや不完全な場合は、この機会に復習をしっかりとすることが必要です。勉強はためてはいけません。中3生は、集中的に学習できる最後の機会です。塾を中心に一日の学習計画を立て、追い込みに全力を投じて下さい。

## 冬期講習指導目標・内容

——目の前の一問一問が宝物にもなれば、ただの紙屑にもなる。先生の一言一言も宝物にもなれば、ただの雑音にもなる。宝物にするのは君たち自身の意志だと思えます。一緒に頑張りましょう。——

	英 語	数 学
中 1	1年次に習得すべき基本事項の総整理。単語や文章の骨格をしっかりと暗記し、3年間で最もポリュームのある2年次の英語に通じるような基礎固めをしたい。	方程式を通じて食塩水、売買、速さをもう一度さらい、座標や図形についても小学校まで遡って基礎固めをします。毎回授業で計算テストを行い、計算力アップも目標とします。
中 2	主に中2範囲の重要項目について豊富な演習をこなし、確固たる実力を養成します。高校入試問題の約80%が中2までの範囲から出題される以上、今をおろそかにはできません。	方程式の文章題、一次関数、図形といった重要事項を中心に理解を深め、演習をこなしていきます。毎回の授業で計算テストを行い、実力テストで確実に得点できるように計算力向上にも配慮します。

中 3	数 学	英 語	国 語
	テスト演習により入試頻出事項の総整理と弱点分野の補強をしていきます。		レベルに応じた入試過去問のテスト演習。一回毎に復習し、知識問題や読解問題の解法を最終チェックして下さい。
		準動詞・受動態・比較・関係代名詞を主軸に、入試に直結する頻出文法事項の最終チェック及び入試問題の演習を行います。	
		過去数年間の入試問題より、出題形式別に、「整序」、「書き換え」、「正誤」、「補充」問題等のポイント演習を行っていきます。	
		理 社	
			総まとめにより、都立入試に対処しうる実践力の充実を図ります。

## 正月 特訓

### 正月気分は返上して

———中3受験生対象

最後の集中特訓として、下記要領にて頻出事項の徹底演習を行います。  
気をゆるめることなく三箇日を送るようには是非ご参加下さい。

■日程 1月2日(水)、3日(木) (全2日間)

■指導教科 英語・数学

■指導内容の概要

数学	テーマ：入試頻出項目の演習 ●二次関数と図形の融合 ●円を中心とした平面図形 ●立体図形 等
英語	テーマ：文法融合問題及び長文読解演習

### 冬の学習 の留意点

#### ◆「主体的に参加しましょう」

講習期間中は、与えられたテキスト・プリントを完全に仕上げるという目的意識を持って臨んで下さい。出された宿題等がわからなければ、教科書や塾の授業テキストで調べ、忘れていた知識や解き方をもう一度思い出し、頭に焼き付ける、そんな丁寧な学習を心掛けて下さい。漫然と受講するのは、時間を浪費するだけです。

#### ◆「中1・2年生はメリハリのある生活リズムで」

学校の宿題、塾の予習・復習、せっかくの休みなので自分のやりたいこともあるでしょうが、充実した冬休みには、講習中はまず勉強優先で考えましょう。宿題（やるべきこと）が終わってから、自分の時間でやりたいことをするような時間の使い方を励行して下さい。そして講習や学校の宿題が終わったあとは精一杯羽根を伸ばしてリフレッシュしましょう。

#### ◆「中3は最後の追いこみ」

そろそろ志望校も決まり、意欲的に取り組んでくれることを期待しています。最後まで希望を捨てずに志望校に挑んで下さい。あれこれ悩まず一歩踏み出すことです。後で、あのときもう少し頑張っておけば良かったと後悔しないように共に頑張りましょう。



光が丘森塾